

東白川村 美しい村づくり 委員会

第50回

○場 所：ふれあいサロン

○時 期：令和2年10月14日 19:00~21:00

○参加者：委員3名 行政5名

第1 村長あいさつ

先日、老人福祉大会に出席しました。今年はコロナ対策のため、カローリングは行われなかったですが、結婚60周年である「ダイヤモンド婚」にととても感動しました。また、東白川村最高年齢102歳の女性の方の表情は、とても幸せそうでした。東白川村には、人生のお手本となる先輩方々がたくさんおられます。

先進事例を参考に新しい官民協働のあり方として、美しい村づくり委員会の見直し・新しい体制の構築の必要があります。地域は住民参加が活性化しないといけません。行政と住民の役割を考え、新しい地域づくりをしていきましょう。

第2 10/4「美しい村の日」イベントについて

実施したイベントについて、事務局（樋口）から説明を行いました。

1 村内清掃活動について

- (1) 9月23日（水）役場職員による環境整備（ゴミ拾い）
- (2) 10月4日（日）観光協会主催の住民による環境整備（河川中心のゴミ拾い）

2 「集落あるもの探し×フォトウォーキング」について

- (1) 内容

- ・開催日：10月3日（土）14時～16時
- ・参加者9名
- ・集落：日向
- ・集合場所：越原センター
- ・今回は、「楽しく」をテーマに開催。フォトウォーキングとして気になる風景などを写真に残す（#投稿）にチャレンジし、気軽で楽しいものにすることを目指した。
- ・SNS ライブ配信を実施（房国さん）
- ・10分に編集した動画記録を流した。（事務局作成）

（2）参加者の感想

- ・案内役の方の終戦の日の思い出話を、その場所で本人から聞く体験は、とても貴重なことだと思う。（居石）

第3 移住者サポートについて

村づくりにおいて、移住定住、移住者へのサポート（世話役）が官民協働で活動する重要性を委員会で共有しており、行政による移住定住施策をヒアリングしました。前回では、委員ならではの移住者へのサポートのあり方を話し合い、「空き家片付けワークショップと交流会」の案がまとまり、今回は実施に向けた話し合いが行われました。

1 企画説明「移住前につながるプロジェクト」

移住定住担当の高野さんより企画案の説明を受けました。

2 意見等

- （1）案内方法は移住希望者リスト先に連絡するほかに、事業所やショップの名刺やチラシ、冊子に広告的に情報発信すると良い。また、毎月第○週○曜日開催と定期開催にしたほうがよい。（笹俣さん）
- （2）参加する村ホストである移住者情報や村の方情報をお知らせしたほうがよい。（事務局樋口）
- （3）空き家片付けイベントにプラスして村の案内もした方がよい。移住を

全面に出さず気軽に参加できるようにしましょう、また何回も同じ人に参加してもらえる仕組みが必要。薪割りやブルーベリー狩りなど、いろんなメニューを企画したほうがよい。(笹俣さん)

(4) 恵那市串原の事例では、毎回「改修ワークショップ」のテーマが違うことや、小さな祭やイベントでも参加や交流ができる仕組みでした。(事務局樋口)

(5) 村の案内は、個別ごとに対応しています。(高野さん)

(6) 事業のターゲットは誰なのかを明確にしましょう。(村長)

(7) 第1回開催日は1月31日(日)に決定。

(8) このイベント担当は委員会か商工振興係か？また、実行委員会にする
と東白川村ががんばる補助金を利用できるのでは。(村長)

(9) 移住定住サポートは委員会の重要な取り組みとします。定期委員会や集落あるもの探しと同じ位置づけです。官民協働として、行政の得意分野と住民(委員)の得意分野を活かしあって、移住定住サポートを行っていきましょう。次回の話し合いで、移住定住サポートの仲間づくりをしましょう。(事務局樋口)

第4 分科会の近況報告

委員会は、分科会方式を採用しています。

現在1つの分科会があります。

1 上校舎(廃校となった木造校舎)

担当者欠席のため、報告なしとなりました。

第5 私の近況報告

1 長谷川さん

(1) 宅録したCDが完成しました！我ながら良い出来です！デザインも工夫しました。

(2) ライブのお客さんがかなり減っています。人々のコロナ対応や感情は

2 極化していると思います。

(3) 狸の美味しい調理法を発見しました。とても美味しく食しています。

2 早勢さん

(1) つちのこスタンプラリー実施に向けて進んでいます。

(2) パン開発は中断しています。

(3) カフェ味彩の経営について話し合い中です。併設の工房はシェア工房になるといいなー。

3 笹俣さん

(1) 草狩りは、1時間くらいで、休み休みしています。

(2) 豚コレラと狩猟について県の方針を聞いてきました。狩猟は後継者育成のために行いますが、感染拡大防止が重要で、徹底的な消毒作業が行われます。サンプル検査によると現在の感染率は約23%で、致死率は減少しているようです。

4 居石さん

(1) 移住するには住む場所が重要です。そしてイベントは楽しくなくては。

(2) 友人などに、東白川村や地域を紹介できるようになりたい。

(3) 地産地消エネルギー研修に参加し、薪ボイラー資料がありましたので、みなさんに紹介します。村の資源である木を村で利用しましょう。

(4) バイオマス発電のチップ材が不足して材確保競争がおきています。やはり、山から材を搬出する行程が木材活用のボトルネックとなっています。(委員の意見)

【次回】 11月18日(水) 19時~21時 場所：ふれあいサロン

以下、写真

第50回 美しい村づくり委員会

村長あいつ

・老人福祉大会にて
「ダイセキ半端、60年」

↑感重カ!

・最高102才の方

↑幸せぞう!

・委員会の見直しの必要性
→住民参加の重要性

・行政と住民の役割とは...??
・新しい地域づくり (70年後の社会)

もったいなく
同じものが
何回も来たらうらやましい

外面に出すには...
他に2作とか

フェイスの持ち方
みんな話さないと
いけません

聞き書き甲子園

2235

・60才以上 昔の知識
・25年以上 現役
・里山の仕事 (山)

移住サポート (片づけWS)

・「移住前にながさプロジェクト」
・案内方法
・リスト (チラシ)
・広告的に (冊子等)
・70%とか Shopとか

・定期開催にするのは?
(毎月0日 0曜日)

・「移住者・利の方と楽しくお話しできる人とのつながり」

・実行委員会
・合科会

4月 3日

物件の近く

私の近況

ゆづり

・CDできた!! 初音速球! 宅録!
・「ラブ」70才の影響..
人の対応 → 2極化
・夕又木の調理療法みつけど..
おちちおんし!!!

はやせ

・7月のスタンプラリー企画すたすた
・シエラ工房 (10菓子)

さきまたん

・草かり、休み休みやります
・豚こらと狩猟 ← 今年の取り組み
・伝承と後継者
現在 23% 70%

スエム

・空家かなと移住かな..
→ (3) やつぱりとイベントは楽しく..
・地域を紹介できる人になりたい..
・マキボレー紹介
→ 本邦資源を村で利用しよう!!

バイオス発電
不足

山から出さずのバイオス発電

11月 18 (水) 19 (木) 20 (金)
19:00 ~
小川みいサロン